

2020年度 指導計画表

授業科目	和裁国家検定講座3級	学年	2学年
担当教員・講師	中永 文美	単位時間	180
使用する教本・テキスト		授業方法	実技
実務経験	和裁士としての実務経験あり。		

指導目標

国家技能検定和裁技能士3級の取得に向けて検定合格の為の技術指導を行う

到達目標

前期 試験内容の確認、流れを理解する
後期 実技のタイムを3時間以内に収める

指導計画表

指導項目	指導内容
4月 オリエンテーション	・検定内容の説明、運針、用具の使い方(衿の型紙)
5月 実技試験のポイント 作業を進めるコツを知る	・身頃、左袖、衿の標付け 左袖を作る(タイムを計る) 衿付け、袖付けのポイントを知る (右袖、衿の標付け、次回の準備)
6月 時間の配分を知る	・右袖作り、衿つけ、袖付け(タイム) 試験通りタイムを計り進める
7月 模擬テスト①	・筆記試験の勉強、小テスト 実技テスト(左袖の小テスト) (夏休みに左袖と筆記の勉強)
9月 模擬テスト②	・実技模擬テスト用の長襦袢で右袖タイム 実技テスト(試験通り) 筆記試験
10月 時間短縮 11月	・短縮する部分の練習 (苦手なところを知る)
12月 国家検定特訓① 試験用の長襦袢の準備	・冬休みの宿題づくり (冬休みに全工程の確認と筆記の勉強) 3時間+30分のタイム計り 試験用の長襦袢の確認 筆記試験の模擬テスト(毎時間)
1月 国家検定特訓②	・右袖作り テスト用合い標し

評価方法

期末に行う記述式試験・実技試験と授業への出席率・平素の学習姿勢によって行う。
成績評価の基準は、出席率20%、試験、授業態度80%。